

令和3年度児童部会の総括について

1 令和3年度児童部会の目指すべき方向性と課題

(1) 目指すべき方向性

障がい児に係る育成環境の整備を図るため、障がい児の療育・相談機関や親の会等により、以下に掲げる課題に取り組む。

- ア 18歳未満の障がい児の生活課題に特化した課題整理と検討
- イ 社会資源の検証と開発
- ウ 困難事例の協議

(2) 令和3年度の課題

- ア 困りごとアンケートの分析・評価について
- イ 医療的ケアの必要な障がい児の支援体制について
- ウ 社会資源の掘り起こしについて
- エ 課題解決の検証および課題の再整理
- オ 事業所一覧の更新
- カ 困難事例に対する検討について
- キ その他、部会で検討が必要と判断した事項

2 協議の成果

(1) 困りごとアンケートの分析・評価について

幼稚園・保育園、小中学校に実施した困りごとに関するアンケートにおいて、相談先が分からないとの意見が多くあったことを踏まえ、子育てや発達等に関する相談窓口一覧表について作成したが、各方面の許可を得るところまで至らず、発信までは実施できなかった。

(2) 医療的ケアの必要な障がい児の支援体制について

今年度は特に協議を行わなかったが、令和4年度設置予定の医療的ケア児等支援協議会で協議していく。

(3) 社会資源の掘り起こしについて

社会資源についての情報収集や整理、情報発信について、児童部会として実施する事はできなかったが、放課後等デイサービス事業所を対象とした情報交換会を通して、これまで認識していなかった社会資源等の情報を得る機会につながった。

(4) 課題解決の検証および課題の再整理

令和2年度に開催した放課後等デイサービス事業所を対象とした情報交換会で継続の要望があったことから、前年度開催時のアンケートから要望の多かった「学校休業時における活動」を題材に情報交換会を開催した。

(5) 事業所一覧の更新

秋田市HPで公表している障害福祉サービス等事業所一覧を最新にするため、市に情報提供した。

(6) 困難事例に対する検討について

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、事業所において以前はできていた行事を開催することが困難になり、他の事業所で行っている行事や対策を参考にするため情報交換会を開催した。今できる行事や保護者への対応や地域との関わり方、ICT機器を活用しての動画作成や鑑賞会を行う等、新しい取り組みを相互で紹介することができ、興味を持った事業所が実施事業所へ個別に問い合わせるというきっかけおよび事業所間のつながりを作ることができた。

(7) その他、部会で検討が必要と判断した事項

特になし

3 今後の部会での協議等について

(1) 社会資源の掘り起こしについて、情報収集と情報提供を行う（継続）

新型コロナウイルス感染症等により変化していくニーズや状況を踏まえ、情報収集や発信をしていきたい。

(2) 課題解決の検証および課題の再整理（継続）

情報交換会に参加した事業所へのアンケートの結果、自事業所での課題について他事業所の意見が参考になり取り入れたい。今後もこういった情報交換会を継続して欲しい等の意見が多かったため、情報交換の場を提供できるよう検討したい。

(3) 事業所一覧の更新（継続）

部会員や関係機関、市障がい福祉課担当と連携し、情報収集に努め、引き続き速やかに情報提供を行っていく。また、利用者が必要な情報を得られるよう、掲載内容についても検証し、利便性の向上を図りたい。

(4) 困難事例に対する検討について、具体的な困難内容の実態把握と、研修会を開催する等、相談窓口の提案（継続）

感染症など困難事例が生じた際、他の事業所での対応を知りたいという意見や職員同士のコミュニケーションを取るきっかけが欲しいとの意見があったことから、今後も児童部会で情報交換の場を提供できるよう検討していきたい。

【参考】令和3年度の開催状況

令和3年 9月14日（火）	合同部会
令和3年10月21日（木）	第1回児童部会
令和3年11月18日（木）	第2回児童部会
令和3年12月16日（木）	第3回児童部会
令和4年 1月20日（木）	令和3年度児童発達支援管理者等による情報交換会

※2月に開催を予定していた第4回児童部会は市内での新型コロナウイルス感染症発生状況から中止